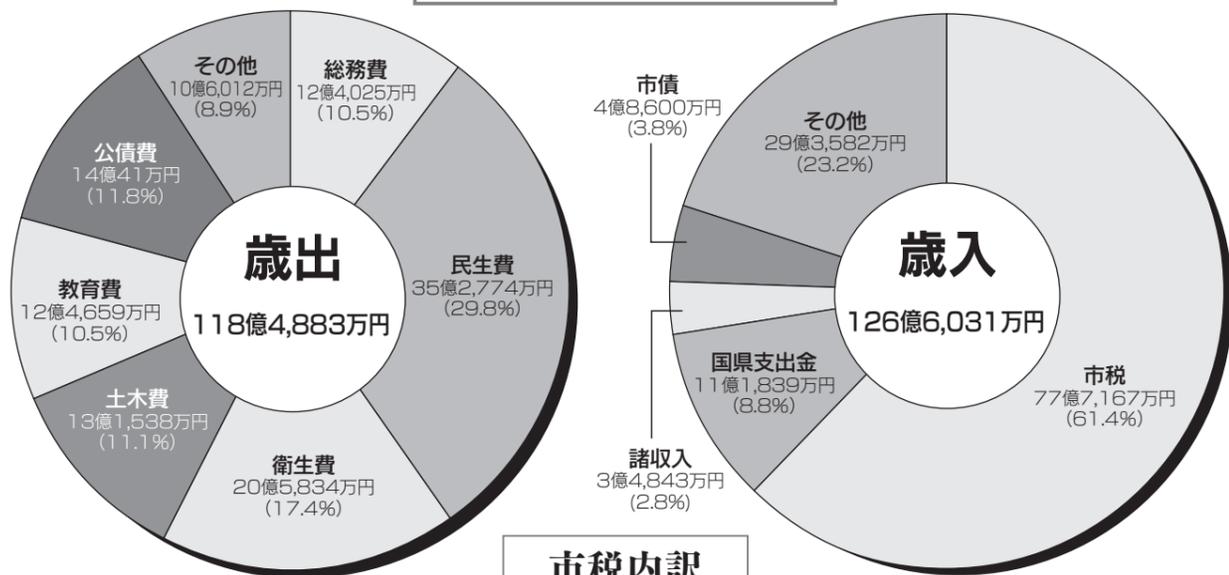
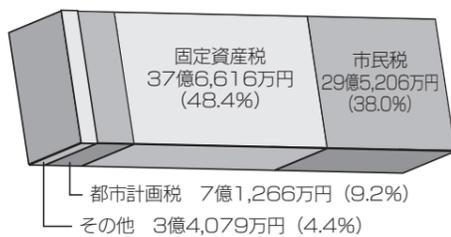


一般会計の内訳



市税内訳



歳出内訳

総務費	12億4,025万円
総務管理費	
徴税費	
基金費 など	
民生費	35億2,774万円
社会福祉費	
児童福祉費	
生活保護費	
衛生費	20億5,834万円
保健衛生費	
清掃費	
土木費	13億1,538万円
土木管理費	
道路橋りょう費	
都市計画費	
交通安全対策費 など	
教育費	12億4,659万円
教育総務費	
小中学校費	
幼稚園費	
社会教育費	
保健体育費	
公債費	14億41万円
その他	10億6,012万円
議会費	
労働費	
農林水産業費	
商工費	
消防費	

一般会計のあらまし

平成18年度の本市の一般会計決算状況は、歳入決算額126億6,031万円に対して、歳出決算額118億4,883万円で、差し引き8億1,148万円となりました。このうち、土木費などの財源として1億7,950万円を平成19年度に繰り越していますので、実質的な収入と支出の差額は6億3,198万円となっています。

この決算額を前年度と比較すると、歳入で6億1,713万円の増、歳出で3億1,972万円の増となっています。

歳入の主なものは、市税が77億7,167万円で、全体の61.4%を占め、以下、国県支出金の順となっています。

歳出の主なものは、民生費、衛生費で、合わせて55億8,608万円となり、全体の47.2%を占めています。

歳入内訳

市税	77億7,167万円
市民税	29億5,206万円
固定資産税	37億6,616万円
都市計画税	7億1,266万円
その他	3億4,079万円
【軽自動車税、市たばこ税】	
国県支出金	11億1,839万円
国	6億7,969万円
県	4億3,870万円
諸収入	3億4,843万円
市債	4億8,600万円
その他	29億3,582万円
地方譲与税	
利子割交付金	
配当割交付金	
株式等譲渡所得割交付金	
地方消費税交付金	
自動車取得税交付金	
地方特例交付金	
地方交付税	
交通安全対策特別交付金	
分担金および負担金	
使用料および手数料	
財産収入	
寄附金	
繰入金	
繰越金	

たかはまの財政

平成18年度高浜市一般会計と6特別会計、2企業会計の決算は、9月招集の定例会ですべて認定されましたので、下記のとおり決算内容をお知らせします。

問合せ先 市役所財務経理グループ ☎52-1111 (内線302)

皆さんのために
使われたお金



市税の住民負担

1人あたり
54万3,629円
1世帯あたり
146万5,566円

※一般・特別・企業会計の合計で試算した数字です。

会計別決算額

総額	
歳入	242億2,196万円
歳出	235億5,165万円

1人あたり
17万9,389円
1世帯あたり
48万3,614円

		一般会計		特別会計	
		歳入	126億6,031万円	国民健康保険事業	歳入 30億8,366万円 歳出 28億7,985万円
		歳出	118億4,883万円		
		企業会計		土地取得費	歳入 1億9,877万円 歳出 1億9,068万円
水道事業	収益的	収入	7億7,134万円	老人保健	歳入 24億4,315万円 歳出 23億5,608万円
	支出	6億9,927万円			
水道事業	資本的	収入	1億2,282万円	公共下水道事業	歳入 11億3,299万円 歳出 11億1,172万円
	支出	2億9,514万円			
		補てん財源	1億7,232万円		
病院事業	収益的	収入	16億1,374万円	公共駐車場事業	歳入 3,511万円 歳出 2,974万円
	支出	18億3,788万円			
病院事業	資本的	収入	3億8,184万円	介護保険	歳入 17億7,823万円 歳出 16億7,965万円
	支出	6億2,281万円			
		補てん財源	2億4,097万円		

収益的収入・支出……企業の経営活動に伴って発生する収入と支出。例えば水道料金収入・人件費の支出など。
資本的収入・支出……支出の効果が次年度以降におよぶもの。例えば企業債収入・工事費の支出など。
補てん財源……企業内で留保されている資金からの補てん財源。